

(様式3)

事業所名:グループホーム本荘やすらぎ苑

目標達成計画

作成日: 平成 28年 12月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	自己32	○急変や事故発生時の備え 不定期で消防署等の救急救命講習に参加し内部研修で職員に伝達しているが、定期開催し実践力を付け全職員が対応できるようにしていく。	定期的に消防署等の救急救命講習・救急車要請時の対応等を講習会等で全職員が出来るようになり、自信を持って対応出来るようになる。	平成29年度の研修計画に講習会等を計画・実施していく。消防署や市政便り等で講習会の日程等を確認し職員が参加出来るようにする。	6ヶ月
2	自己8	日常生活自立支援事業を1名利用しているが、全職員が制度の内容を理解していない。勉強会・研修会等を通じて理解が必要。	研修会・勉強会を開催し、全職員の理解を深める。	平成28年9月に全職員に向けた日常生活自立支援事業の勉強会開催済み	0ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。